

淀川キリスト教病院

内科

指導担当医（役職）

高石 博史（循環器内科主任部長）

実習概要

概要

当院の内科における実習診療科は、循環器内科・消化器内科・脳神経内科・糖尿病内分泌内科・血液内科・腫瘍内科・リウマチ膠原病内科になります。それぞれの内科の主治医団の一員として2-4週の実習を行います。患者2-3人ほどを担当し、同じく担当する初期研修医とともに上級医と主治医団を形成して、診療ICを一緒に行います。それぞれの内科で診療スタイルは異なりますが、基本的には担当患者の検査や回診をともにして治療計画を立てて、カンファレンスにおいて口頭のプレゼンテーションの練習を行っていきます。

初期研修医や上級医とともに実際に患者の診療を行い、臨床実習をより実りのあるものにしていきます。

医療面接

毎日、午前と午後に担当患者を訪室し、医療面接と身体診察を行います。

可能な範囲で、上級医あるいは初期研修医とICの取得をともにする。

身体診察

担当患者を毎日診察します。特に、心音・肺音聴診の触診など。

身近に行えるエコー検査なども個人の希望に応じて勉強していきます。

カルテ記載

毎日、学生カルテに記載を行います。指導医が記載内容をチェックし指導します。

症例プレゼンテーション

それぞれの内科において入院時あるいは、ウィークリーサマリを用いて入院患者のプレゼンテーションを行います。

その他（特色など）

ERから直接入院する場合は、ERから一緒に診療を開始して担当していく。

また症例が豊富で、実習診療科が多い。

学生へのメッセージ

内科診療科は、実習開始時に実際の配属診療科を決定します。それぞれの診療科において、臨床実習1で学んだことを実際の診療の場で理解を深めて、これからの臨床実習に活かしてもらえればありがたいと思います。